



平成27年 9月24日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

お知らせ

浚渫兼油回収船「清龍丸」千葉県館山港で一般公開

～9月27日(日)夕日^{ゆうひ}棧橋にて～

1. 概要

浚渫兼油回収船「清龍丸」(国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所所属)は平成27年9月27日(日)に千葉県館山港夕日棧橋で一般公開を行うため、名古屋港を9月25日(金)に出港します。

館山港は観光の地域振興に重要な役割を果たすことが期待される港湾として、特定地域振興重要港湾に指定されており、観光レクリエーション振興のための重要な拠点として整備された館山港の多目的棧橋を活用して同船の一般公開を行います。

なお、同船は館山港での一般公開終了後、横浜港で定期修理を行い11月13日(金)に名古屋港へ帰港する予定です。

2. 日時・場所等詳細

日時：平成27年9月27日(日) 10時00分～15時00分

場所：館山港 夕日棧橋 -7.5m

その他：事前申し込み不要、入場料無料

【浚渫兼油回収船「清龍丸」】

国土交通省では、全国に3隻の浚渫兼油回収船を保有しています。

その1隻である「清龍丸」は平時、名古屋港において航路や泊地の浚渫作業を行っていますが、大規模流出油事故発生時には、速やかに現場海域に出動し、油回収作業を行えるよう、常に万全の体制を整えています。

また、東日本大震災発生時には、地震発生直後に緊急支援物資運搬のために出動し、岩手県の釜石港・大船渡港へ被災後第一船として入港しました。

※「清龍丸」の詳細については、別紙をご覧ください。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、専門紙記者会、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、千葉県政記者クラブ
※なお、現地館山市においても、別途お知らせのプレス投げ込みを行っています。

4. 問合せ先

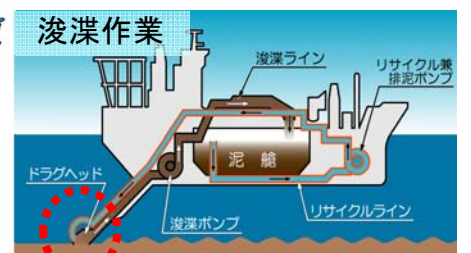
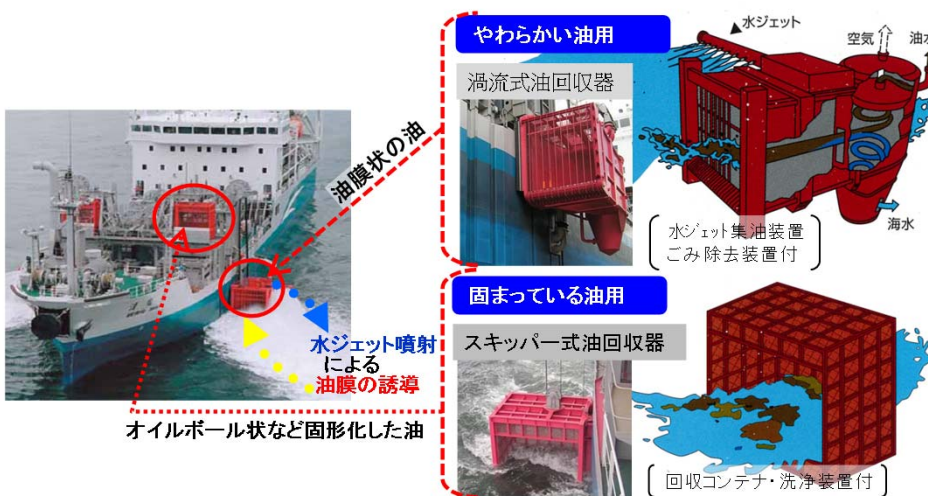
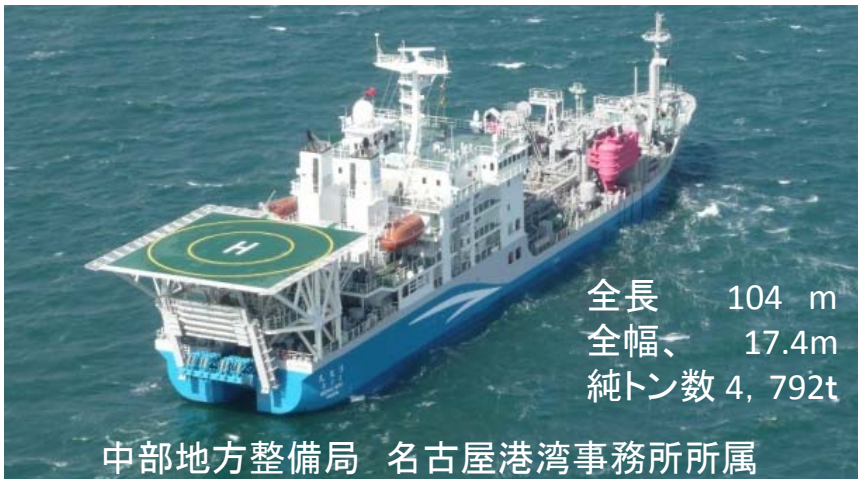
国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 下田(しもだ)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業(災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等)。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl (ドラム缶約5千本分)の油水を回収可能。

(参考資料)

浚渫兼油回収船「清龍丸」 船内一般公開

- 「清龍丸」は、大型タンカーなどから大量に流出した油を海上で回収するために国土交通省が所有する3船のうちの1船です
- 平成9年に日本海で発生したナホトカ号油流出事故のときには、初代「清龍丸」が油回収活動を行い活躍しました
- 船内では、海上で油回収を行うための装置などを見学することができます

公開日時
9月27日(日)

10時～15時
館山港夕日桟橋

現地受付！
事前の申し込み
不要です！



清龍丸

総トン数	4,792 t
全長	104 m
全幅	17.4 m
泥倉容量	1,735 m ³
回収油水槽	1,526 m ³

会場
案内図

- 富浦ICから約6km 車で約15分
- JR「館山駅」西口から1.2km 徒歩15分
- 城山公園まで1.2km 徒歩15分
- 沖の島まで3.4km 車で8分

館山夕日桟橋

“渚の駅”たてやま

お問い合わせ先

館山市役所

〒294-8601 千葉県館山市北条1145-1
TEL 0470 (28) 5180 FAX 052 (651) 3801

国土交通省 中部地方整備局
名古屋港湾事務所

〒455-0045 名古屋市港区築地町2番地
TEL 052 (651) 6791 FAX 052 (651) 3801